

# GMOフィナンシャルHD オンライン会社説明会

STOCK CODE:7177

2019年5月21日

## ■ 企業グループの概要

業績・成長戦略

株主還元

商号	GMOフィナンシャルホールディングス株式会社
設立	2012年1月
代表者	代表執行役社長 グループCEO 鬼頭 弘泰
資本金※1	680百万円
連結従業員数※1	349名
連結子会社数	10社（国内4社・海外6社）
主な株主	GMOインターネット株式会社 62.56%※1
1単元の株式数	100株
時価総額※2	682億円
証券コード	7177

※1 2019年3月31日現在

※2 時価総額は2019年5月17日終値（580円）で計算

# 金融サービスをもっとリーズナブルに もっと楽しく自由に

あらゆる金融関連商品・サービスをいつでも、どこでも  
便利に取引できる世界の実現を目指しています

「インターネット」と「金融」の交わる領域で事業を展開  
株式やFX、CFD、仮想通貨などのインターネット取引を提供

証券・FX事業 86.3%

仮想通貨事業 11.6%

その他

セグメント営業収益

**300.3**億円

GMOクリック証券  
FXプライムbyGMO

など

2018年12月期  
連結営業収益

**347.8**億円

セグメント営業収益

**40.3**億円

GMOコイン

香港・ロンドン・バンコクにも拠点を置き、  
グローバルに事業を展開

  
**ロンドン**  
2015年3月～  
FX/CFD



2012年8月～  
FX/CFD  
**香港**



  
**東京**

  
**バンコク**  
2017年11月～  
ネット証券



### 高い技術力を強みにシステムの開発・保守・運用を内製化

- システム内製化により、システム開発コストを低減。  
価格競争を起こし顧客基盤・マーケットを拡大
- 顧客ニーズ・マーケットの変化にスピーディに対応

安さ

業界最安値水準の  
取引コスト



テクノロジーを  
フルに活用し  
利便性の高い  
サービスを実現

使いやすさ

利便性の高い  
ツール



# 証券・FX事業

## GMOクリック証券

(設立：2005年10月)

格安の取引コストと充実のツールで  
「投資をもっと身近に便利に」  
を目指すネット証券会社

株式

投信

先物  
OP

FX  
neo

外為  
OP

365  
FX

CFD

債券

m

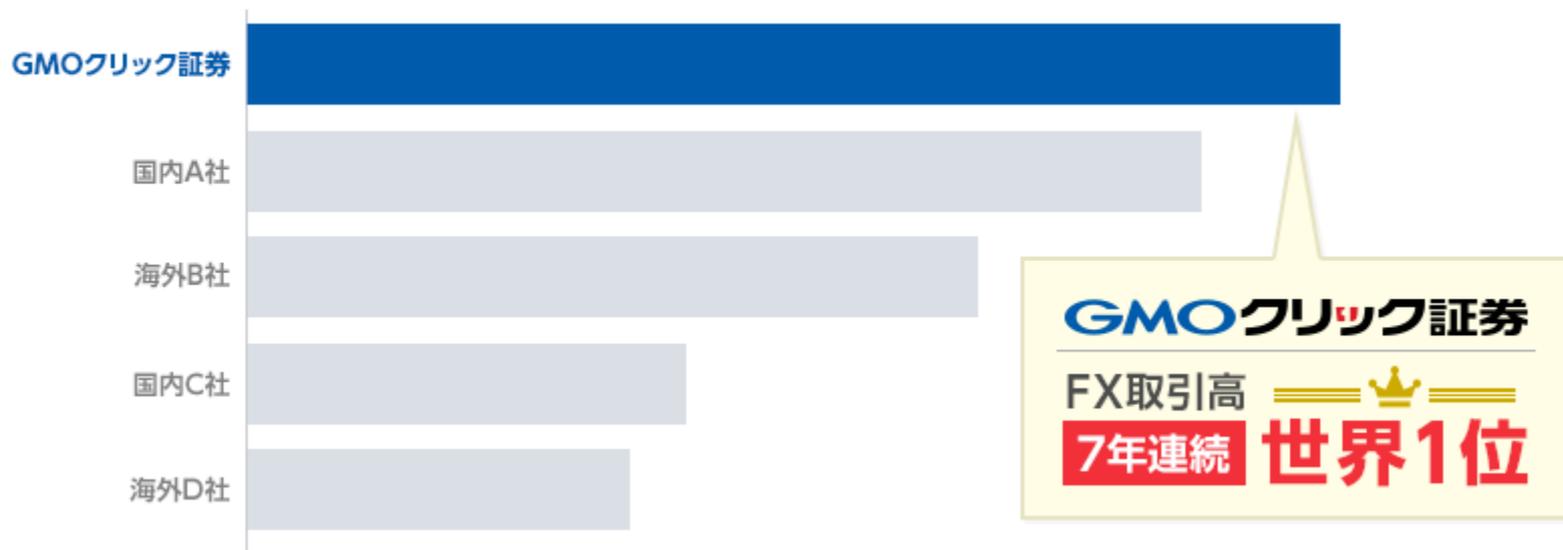


女優・新垣結衣さんをCMキャラクターに起用



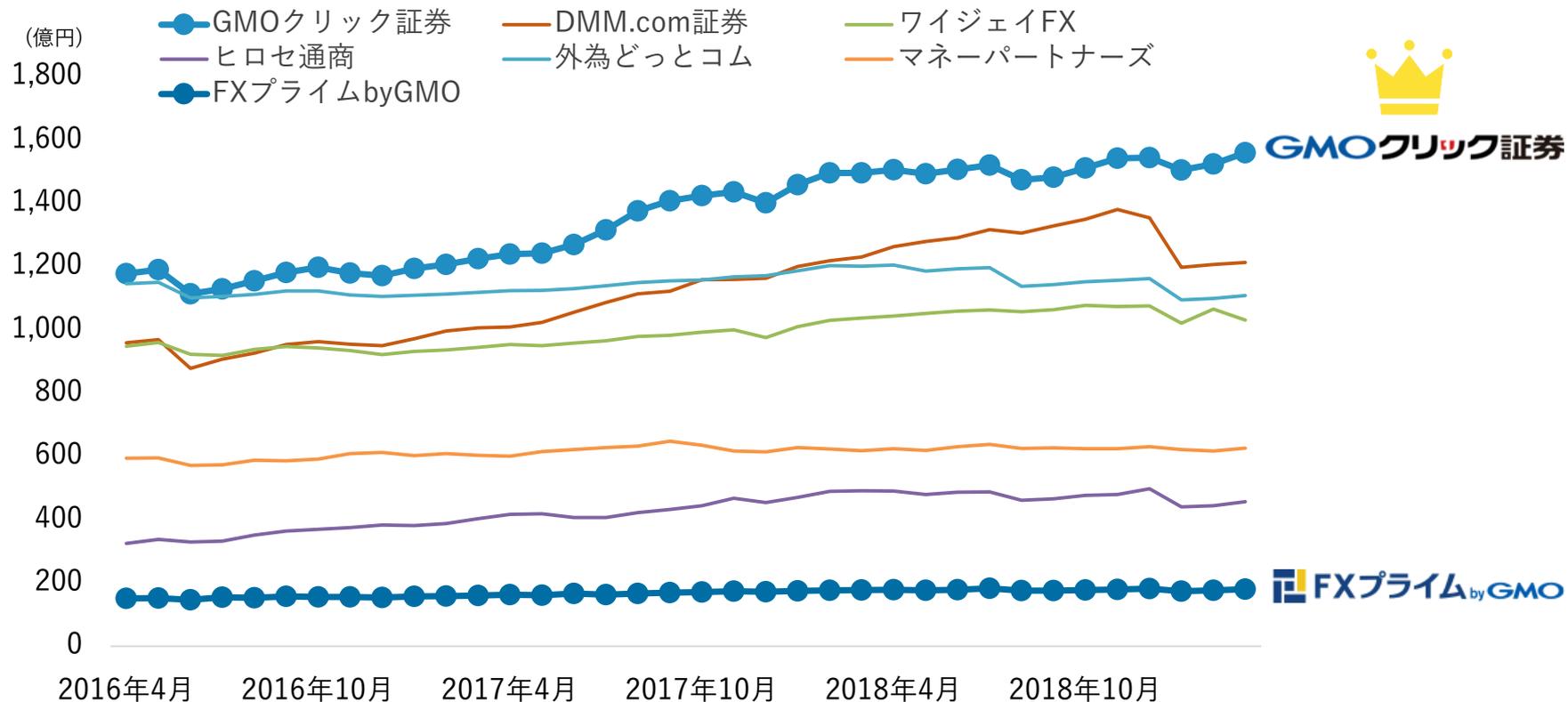
## 7年連続でFX取引高が世界No.1

世界上位5社の2018年FX取引高



Finance Magnates 「2018年 年間FX取引高調査報告書」

# 店頭FX | 預り証拠金残高国内No.1



矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング(2016年4月~2019年3月)より当社作成

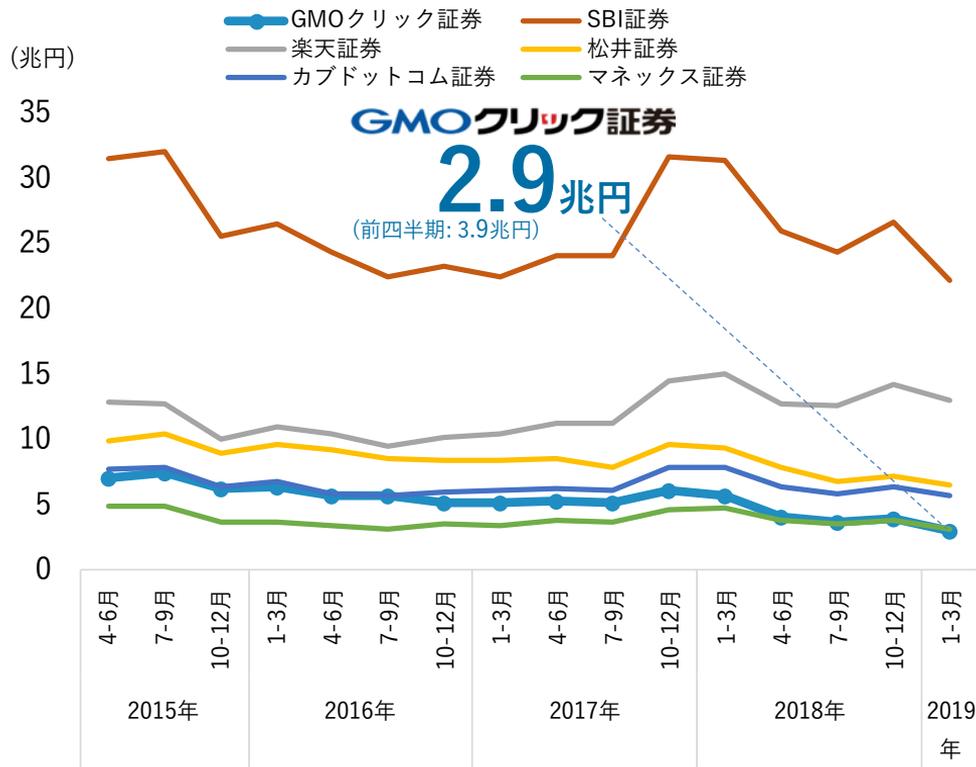
## 1約定ごとの現物手数料（税込）比較

約定金額	GMOクリック証券	SBI証券 スタンダードプラン	楽天証券 超割コース	カブドット コム証券	マネックス証券 取引毎手数料コース
5万円	95円	54円	54円	97円	108円
10万円	 95円	97円	97円	97円	108円
20万円	 105円	113円	113円	194円	194円
50万円	 260円	270円	270円	270円	486円
100万円	 470円	525円	525円	1,069円	1,080円
150万円	 570円	628円	628円	1,555円	1,620円
3,000万円	 900円	994円	994円	3,985円	32,400円
3,000万円超	 960円	1,050円	1,050円	3,985円	32,400円～

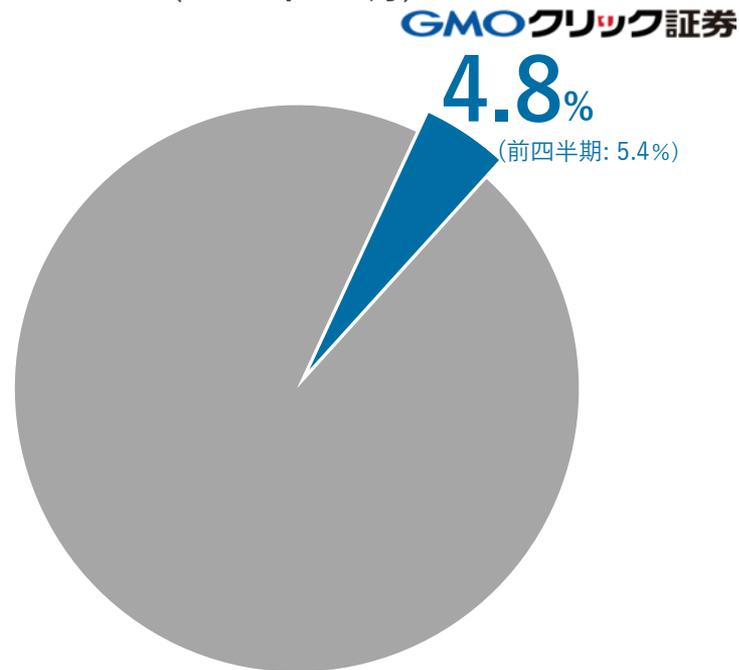
各社公表資料より当社作成（2019年5月20日現在）  
 ※マネックス証券はパソコン・成行注文の手数料体系を記載

## 後発でスタートも、ネット証券大手の一角を占める規模に成長

### 主要ネット証券株式等売買代金推移



### 2市場に占める個人株式等委託売買代金シェア (2019年1-3月)



日本取引所グループ、各社公表資料より当社作成  
株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

証券関連事業の成長の鍵は、証券コネクト口座  
銀行口座の開設を入口に証券取引を開始するお客様が増加

## GMOクリック証券 × GMO あおぞらネット銀行

自動ログイン



余力自動反映

GMOクリック証券



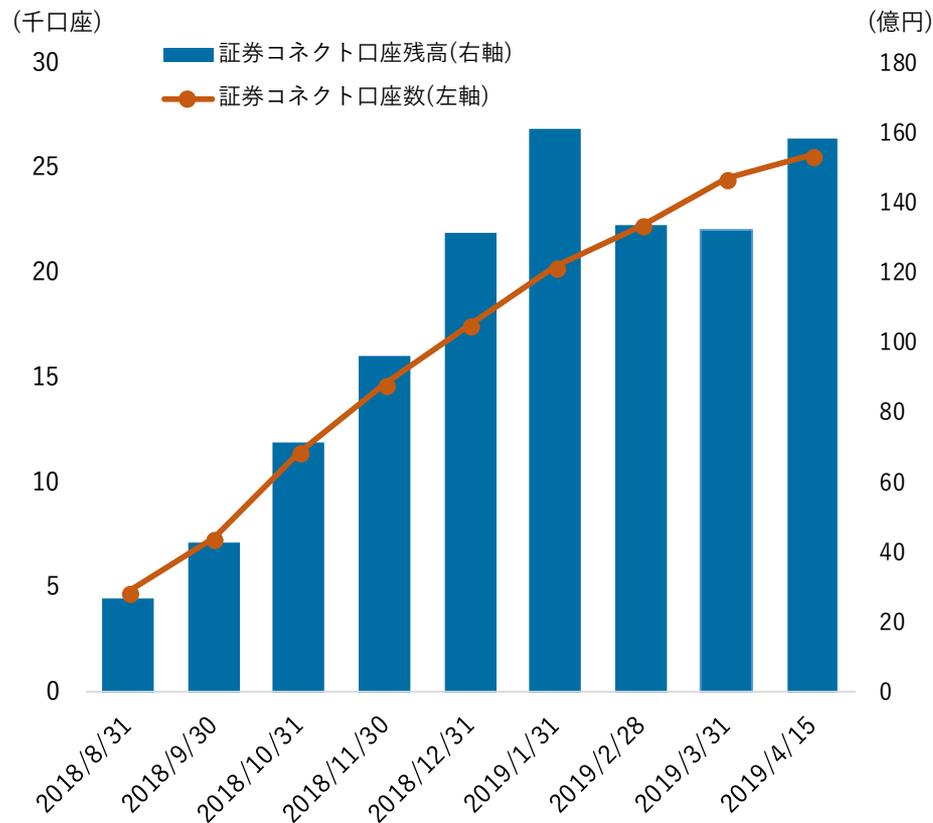
証券コネクト口座

GMO あおぞらネット銀行

即時振替



## GMOクリック証券 × GMO あおぞらネット銀行



銀行・証券の口座連携サービス

口座数・残高  
順調に伸長

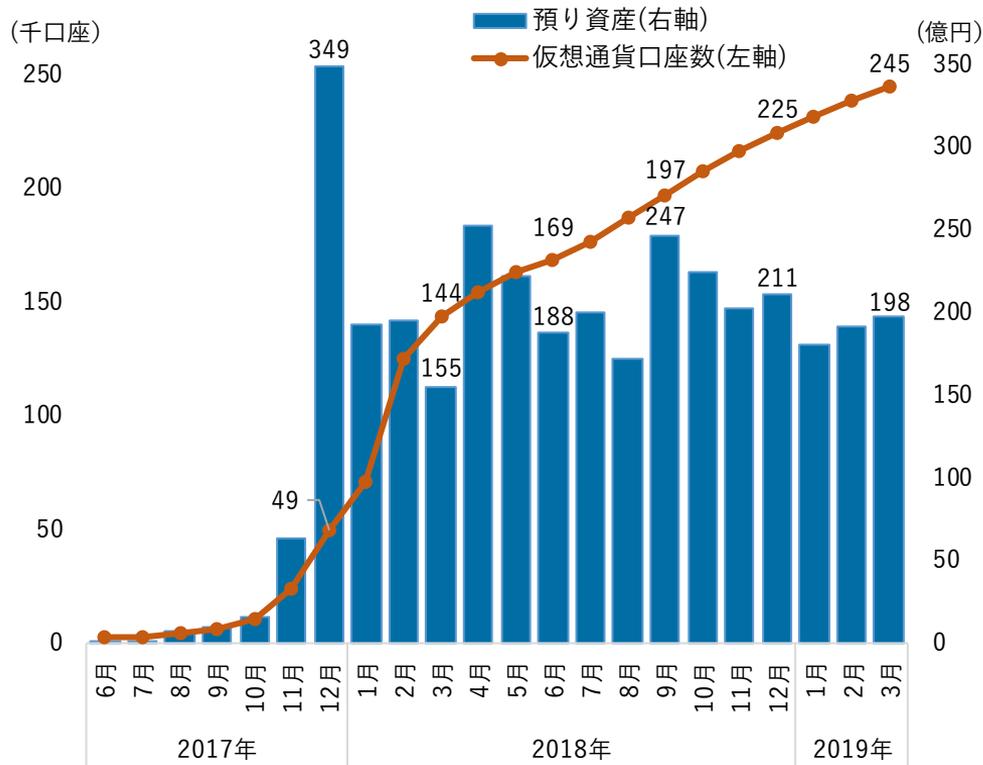
# 仮想通貨事業

## GMOコイン

(設立：2016年10月)

堅牢なセキュリティと管理体制のもと  
「安心No.1」を目指す  
仮想通貨交換業者





## 口座数の伸び 堅調

預り資産は仮想通貨の価格下落により減少も  
預り仮想通貨の数量は増加

直近の売買代金シェアは業界第2位\*の規模

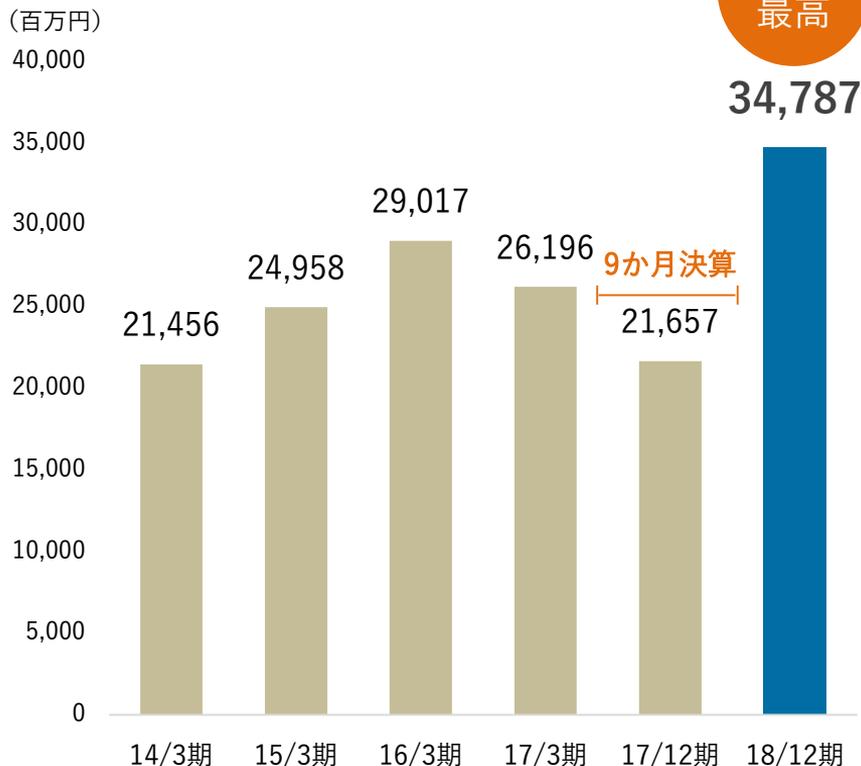
\*当社調べ

## 企業グループの概要

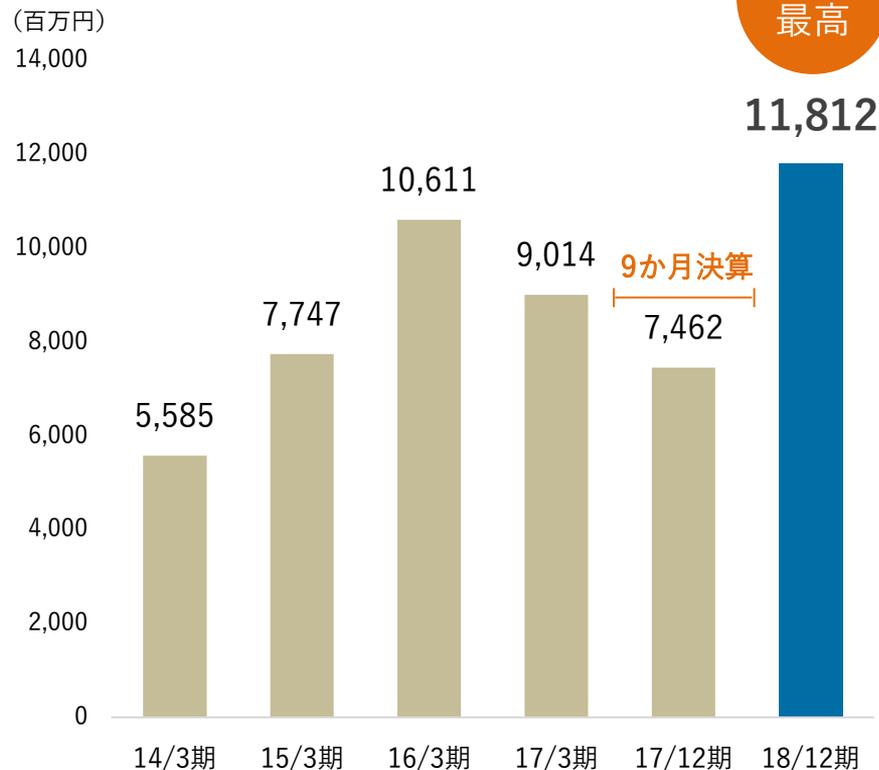
### ■ 業績・成長戦略

### 株主還元

## 営業収益の推移



## 営業利益の推移



※2017年12月期より決算日を毎年3月31日から12月31日に変更。決算期変更の経過期間となる2017年12月期は、2017年4月1日から2017年12月31日までの9か月決算となります。

# 2019年12月期第1四半期決算サマリー（前年同期比）

(億円)	2018年12月期Q1 (2018年1-3月)	2019年12月期Q1 (2019年1-3月)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	83.4	<b>69.0</b>	-14.4	-17.3%
純営業収益	78.3	<b>64.1</b>	-14.1	-18.1%
営業利益	25.8	<b>13.4</b>	-12.3	-47.9%
経常利益	25.7	<b>13.1</b>	-12.5	-48.9%
最終利益	17.8	<b>6.1</b>	-11.6	-65.4%

収益の柱であるFXをさらに強くし、事業基盤を強化  
既存事業（国内・海外）、新規事業へ投資し成長を図る

成長分野への投資  
(仮想通貨・銀行)

その他事業への投資  
(株式・CFD等)

海外での事業拡大  
(香港・英国・タイ王国)

コア事業(FX)の強化

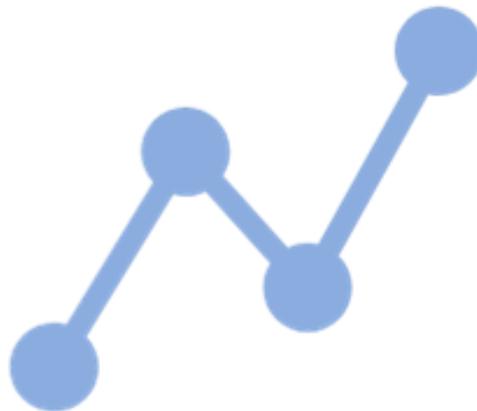
2021年12月期営業利益目標

200億円

(参考) 2018年12月期営業利益 118億円

収益率を高めるための取り組み①

## AI・ビッグデータの活用による カバー取引の最適化



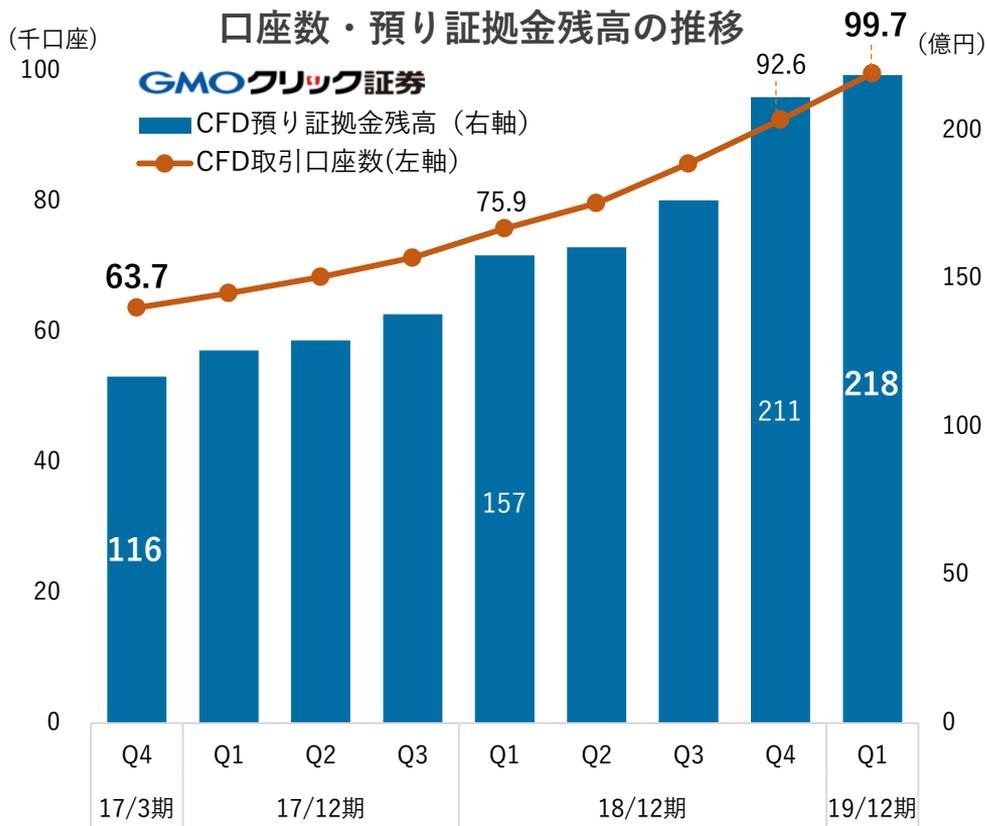
収益率を高めるための取り組み②

個人向けFXのノウハウを活かした  
**法人向けビジネス**

**GMOクリック** グローバルマーケット

2020年の本格稼働を目指し、  
実証実験に着手

## CFDを新たな収益の柱へと育成

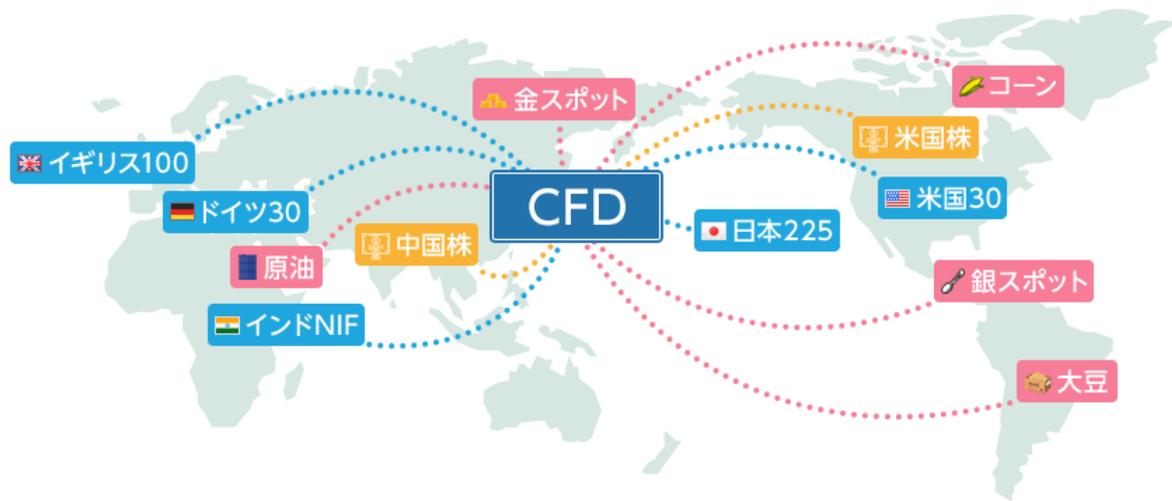


預り証拠金残高  
年平均成長率36.8%

プロモーション強化し、  
CFDの認知向上を図り、  
顧客層の裾野拡大

## CFDとは「投資のコンビニ」

為替や株式、株価指数、原油や金などの商品等、  
世界中のあらゆる資産に投資できる金融商品



### CFDの主なポイント

1. ほぼ24時間取引可能  
(銘柄による)
2. 世界中に投資できる
3. 少ない資金から取引可能
4. 売りから入ることが可能
5. 取引手数料0円

企業グループの概要

業績・成長戦略

■ 株主還元

## 基本方針

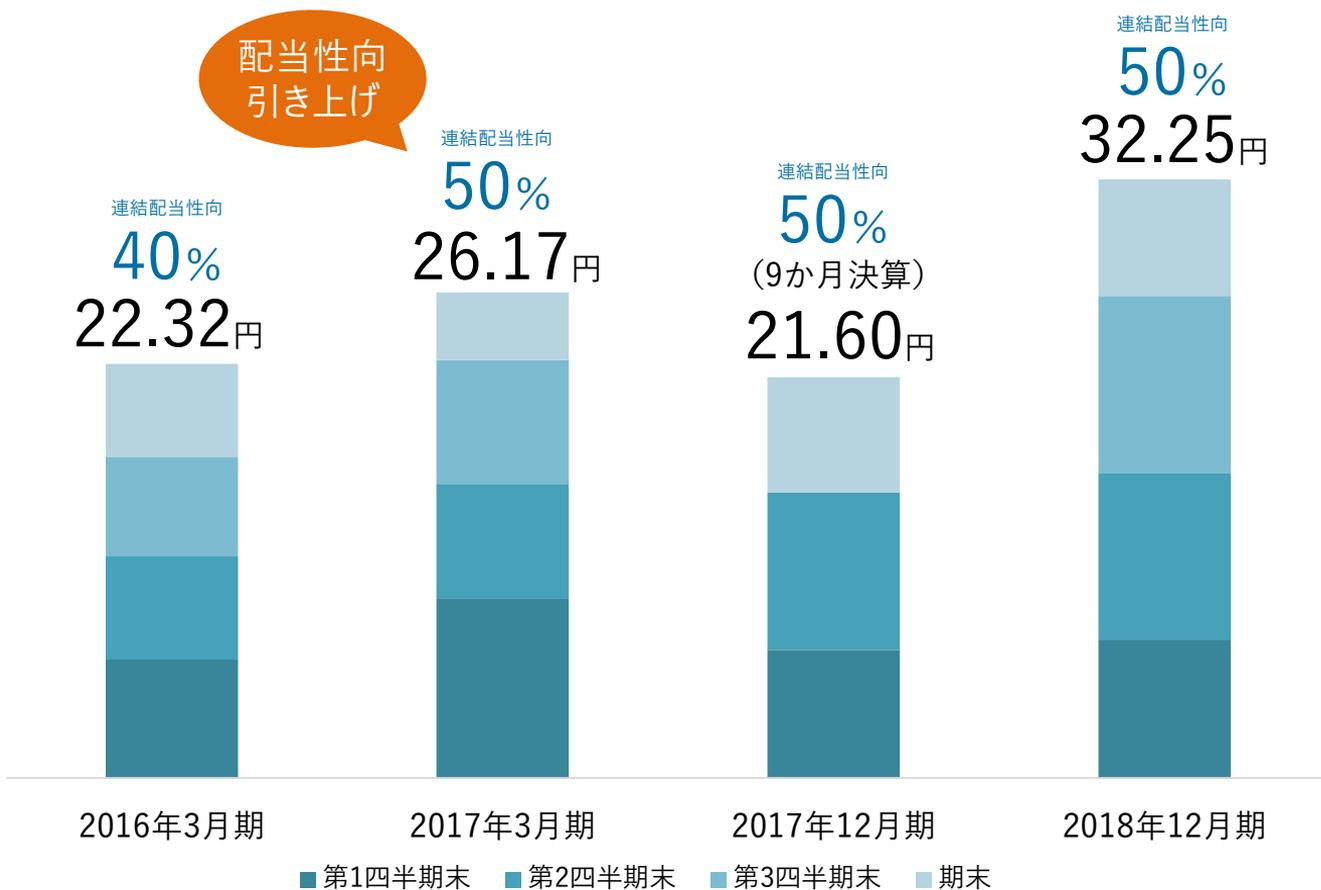
株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、  
収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、  
継続的かつ安定的に配当を行うこと

目標

連結配当性向

50% (年4回配当)

# 配当金推移



## 優待の内容

### GMOクリック証券 における

1. GMOフィナンシャルHD株式買付手数料相当額キャッシュバック  
(最大10,000円)
2. いずれかのコースを選択 (条件に応じて最大15,000円)
  - A) 売買手数料相当額キャッシュバック
  - B) FXネオ取引キャッシュバック
  - C) 証券コネクト口座の平均残高に応じてキャッシュバック

## 優待基準日

毎年6月末、12月末

株主優待の詳細は当社ホームページにてご確認ください。  
<https://www.gmofh.com/ir/stock/benefit.html>

## 目的

## ROEの向上と株主還元の実施

本年2/4の取締役会決議に基づく自己株式の取得を終了  
取得した株式については、4/25の取締役会にて消却を決議

取得した株式の種類	: 普通株式
取得した株式の総数	: 2,500,000株
株式の取得価額の総額	: 1,653,366,900円
取得期間	: 2019年2月5日～2019年4月12日
取得方法	: 東京証券取引所における市場買付

- 技術力を強みにシステムを内製化。安くて使いやすいサービスで成長
- FX取引高は、7年連続で世界No.1  
ビッグデータ解析と法人取引の活用でさらなる成長を実現する
- 株式は大手ネット証券の一角。今後サービスの充実でさらに伸ばす
- 主力のFXをさらに強化。CFDは高い成長が見込まれる。  
仮想通貨・ネット銀行などの新規 事業へ投資、持続的成長図る
- 連結配当性向の目標は50%（年4回配当）

## 免責事項

本資料には、将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。